

レポート作成用ルーブリック

	5	4	3	2	1	0
課題に対する記述	課題に対する解答が的確で、過不足なく網羅して書いている。	課題に対する解答は書いているが、一部に解答と関係ないことも書いている。	課題に対する解答が一通り書かれているが、改善すべき点がある。	課題に対する解答を部分的には書いているが、的確ではない。	課題に対する解答を書こうとしているが論点にズレがあり、テーマに対する解答として十分ではない。	課題と関係ない内容を書いている。
論理的構成	結論に至るまでのプロセスが整理されていて分かりやすい。前後関係を必要かつ十分に書き、論理的に一貫している。	結論に至るまでのプロセスは整理されたもの、前後関係の論述に余分や重複がある。	結論に至るまでのプロセスは一貫しているが、前後関係の論述に改善すべき点がある。	結論に至るまでのプロセスはたどれるが、前後関係や論理性が十分ではない。	結論に至るまでのプロセスが整理できていない。	結論に至るまでのプロセスを示していない。
レファレンス資料 (着想を得たものや自分の考えを支持するための先行研究や文献、データ)	レファレンス資料の選択が的確であり、過不足なく参照できている。	レファレンス資料の選択が妥当で、参照できている。	レファレンス資料を示そうとしているが、引用方法や長さに改善すべき点がある。	レファレンス資料を示そうとしているが、引用・参照方法に間違いが見られる。	レファレンス資料を参照していることがうかがえるが、示していない。	レファレンス資料を使っていない。
文章の体裁 ①段落が適切に作られている。 ②句読点の付け方が適切である。 ③主部と述部の対応にねじれがない。 ④文体が統一されている。	文章の体裁が整えられており、違和感ない平易に読み進めることができる。	文章の体裁の項目中、3点ができている。	文章の体裁の項目中、2点ができている。	文章の体裁の項目中、1点のみできている。	文章の体裁に配慮しようとしているが、不十分である。	文章の体裁が整えられておらず、読み進めることができない。
表現の推敲 ①同じ言葉の繰り返しや多用がない。 ②誤字・脱字がない。 ③仮名使い・送り仮名の誤りがない。 ④専門用語を正しく用いている。	慎重かつ丁寧に推敲されており、誤りが見られない。	表現の推敲の項目中、3点ができている。	表現の推敲の項目中、2点ができている。	表現の推敲の項目中、1点のみできている。	表現の推敲をしようとしているが、不十分である。	表現に間違いが多く、推敲が不十分である。